

独自項目チェックリスト

歴史と民俗の博物館

項目	独自	チェック内容	チェック欄	備考欄
特別展・企画展事業の実施	1	① 全国の博物館や文化財所有者との連携による特別展を開催し、県民に日本の優れた文化遺産を積極的に公開しているか	○	特別展「大名と藩」「職人のわざとカタ」展覧された本の道具展開催
		② 県民ニーズや時代の要請を踏まえて、時宜を得た特別展・企画展を開催しているか	○	アンケートの要望を反映
		③ 調査研究成果の蓄積や、最新の学術情報を反映した特別展を開催しているか	○	新出資料を展示、記念講演会開催
		④ 模範的、先進的な展示手法を用いた特別展を開催しているか	○	絵巻展示、ライティング等
		⑤ 展示観覧者アンケートを実施し、満足度を測定しているか	○	展覧会ごとに観覧者アンケートを実施
		⑥ 展示観覧者の目標数を設定し、その達成に努力しているか	○	展覧会ごとに設定
		⑦ 展示内容に則した弾力的な広報活動を実践しているか	○	企画展「日本美術夏期学校」の学校への広報
		⑧ 中・長期的な特別展・企画展開催計画を策定しているか	○	中期計画
中核的施設としての活動	2	① 勸告・承認施設として資料を公開しているか	○	国宝公開(10月～12月)
		② 公開承認施設として資料を公開しているか	○	国宝公開(10月～12月)
		③ 県内の博物館職員を対象とした研修会・見学会等を実施しているか	×	「刀剣手入れ」研修会の中止
		④ 県内の博物館施設を対象とした協力・支援事業を実施しているか	○	埼玉博連見学会研修会(11月・3月)
		⑤ 県外博物館施設との相互協力事業を実施しているか	○	関博協共同企画展開催(1月～2月)
		⑥ 県立博物館施設相互の連絡調整を図っているか	○	総合調整推進会議
ゆめ・体験ひろばの運営	3	① 地域の文化資源を活用した博物館ならではのプログラムを提供しているか	○	ものづくり工房体験メニュー、特別体験メニュー
		② 埼玉の歴史や文化の理解につながるプログラムを提供しているか	○	ものづくり工房体験メニュー、特別体験メニュー
		③ いつでも、手軽に参加できるプログラムを提供しているか	○	ものづくり工房体験メニュー
		④ 世代間交流ができるプログラムを提供しているか	○	お囃子体験教室 夏休みイベント他
		⑤ 常設展示室と連携したプログラムを提供しているか	○	クイズラリーの実施
		⑥ 多様なマンパワーが参画・協働できるプログラムを提供しているか	○	昭和の原っぱイベント、夏休みイベント他
		⑦ 地域と連携したプログラムを提供しているか	○	特別体験事業
		⑧ 学芸員の専門性をプログラムに反映しているか	○	特別体験事業
伝統文化の記録・公開・継承	4	① 県内の民俗芸能に関する資料の記録化に取り組んでいるか	○	「関戸の式三番」映像記録協力
		② 県内の民俗工芸や地場産業に関する資料の記録化に取り組んでいるか	○	特別展「職人とわざとカタ」開催
		③ 展示や公演をとおして県内の民俗芸能を県民に公開しているか	○	埼玉県民俗芸能公開事業協力(1月)
		④ 展示や実演をとおして県内の民俗工芸や地場産業を県民に公開しているか	○	常設展示及び10月から特別展「職人のわざとカタ」開催
		⑤ 県内の民俗芸能の継承につながる講習会等を実施しているか	○	民俗芸能講習会(秩父屋台囃子)
		⑥ 県内の民俗工芸や地場産業の継承につながる講習会等を実施しているか	○	ものづくり工房での特別体験メニュー
		⑦ 伝統文化継承者、伝統技術保持者の支援・育成に努めているか	○	民俗工芸実演(11月)